

卒業生の近況報告



ジャマル モハメッド アグレン氏
Mr. Jamal Mohamed Agrien

リビア

リビア国営ラヌフ石油ガス処理会社計装部門自動制御システム部監督官
Supervisor, Automatic Department, Instrumentation Division
Ras Lanuf Oil and Gas Processing Co. (RASCO)
最新の計測機器と制御技術（2009年10月）参加

私は、2009年に実施された「最新の計測機器と制御技術」に関するレギュラーコース（TR-13-09）に参加しました。

JCCPのこのコースを通じて得た収穫のひとつは、日本人を理解する上での手がかりを得られたことです。

研修コースでは、さまざまな都市を訪れ、横河電機(株)、山武(株)（当時）*、出光興産(株)、新川電機(株)などの企業を見学しました。この視察旅行は、実際の日本社会を自分の目で確かめる機会となり、日本人の考え方を理解する手助けになったばかりでなく、日本人がいかにして勤勉な労働者になったのかその背景についても学ぶことができました。

研修から帰国して以来私は、もう一度「偉大な国」日本を訪れ、日本文化からさらに多くのことを学びたいと願ってきました。

JCCPの研修コースに参加したことで、担当職務における自身の向上を図るとともに、制御システムの実用面について知識を深めることができ、帰国後自動制御システムの監督者の職に昇進して更なる職責を担うようになりました。

将来再び、JCCPの「高度プロセス制御」や「モデル予測制御」研修コースのいずれかに参加する機会を得られればと願っております。再度日本で学ぶことができれば、私自身のみならず、ラヌフ石油ガス処理会社（RASCO）とJCCPの今後の協力関係にも大いに役立つものと確信しております。

* 現在、アスピル(株)